

VOL.6 (最終回)

食べものの循環をろう! in 清満小学校 (3学期)

〈問合せ先〉生活環境課リサイクル推進係
☎24-1111内線2272



■ 生ごみたい肥で育てた野菜を食べよう!

清満小学校3年生の児童たちが6月から取り組んできた生ごみリサイクルも、いよいよ大詰め。生ごみたい肥を使って育てた野菜を、12月から1月にかけて収穫しました!

収穫した野菜は給食の食材に使ってもらい、みんなで美味しくいただきました♪

さて、生ごみリサイクルはこれでひとまわり。今後は残した優良株から採種して、来年度につなげていく予定です。

12月中旬に大和真菜と後関小松菜、1月末には源助大根を収穫しました。寄ってくる虫に悩まされながらも大きく育った野菜に、みんなの喜びも格別ようです。



さあ、次はお楽しみの給食だ!



児童たちが自分の手で育てた野菜が、美味しい給食のおかずになりました。



給食から出た生ごみからたい肥を作り、野菜を育て、食べる。自校式給食だからこそできる、貴重な体験です。

生ごみの行方を知ることは、いのちの循環を知ることだったんだね。「食べる→資源にする→食べる→…」という循環の流れを作っていきたいな。これからもリサイクルへの協力、よろしくね!



ダンくん

■ 体験した児童に感想を聞きました

★みんなと順番にコンポストをやって楽しかったです。またやってみたいです。(れ)



★たいひを使ってやまとまなを育てているときが、とても楽しかったです。(こ)

★野菜が大きくなっているときや、めが出ているときは、とてもうれしかったです。(ゆ)

★リサイクルしてたいひになるから、生ごみはまだ使えるということに気づきました。(と)

★あまずつぱくて自分でとった大根とは思えませんでした!(た)

★大根はふつうよりあまくて、おいしかったです。(そ)

Report

●ダンボールコンポスト講習会<継続編>開催!

1月17日(日)、20日(水)の両日、ダンボールコンポストを使った生ごみリサイクルの講習会<継続編>を開催しました。約2カ月の間ダンボールコンポストを実践した市民モニターの皆さんが、成功&失敗談や工夫したことなどを語り合いました。今後もぜひこの「エコ暮らし」を続けて、また広めてもらいたいと思います。

